

立山砂防管内工事用軌道・道路調査を実施



【立山カルデラ状況5/15撮影】



5月15(月)、16日(火)立山砂防管内(水谷管内～天鳥堰堤)における軌道及び砂防工事用道路状況を把握するため、徒歩巡視による目視調査を行いました。今回の調査は工事資材等運搬で使用する軌道や道路が、落石や雪崩等により被災していないかを確認するのが主な目的です。巡視の結果、落石などの小規模崩落が確認された箇所があったほか、カルデラ内にはまだまだ積雪があり、6月からの工事着手までには除雪作業も必要であることも確認されました。今後の予定としては除雪や落石土砂の撤去を行い、6月からの工事が安全に行えるようなど準備を進めていきたいと思ひます。

【徒歩巡視(軌道・工事用道路状況)】

(工事用道路調査班)



(軌道調査班)



【水谷平の積雪状況(右下:4月調査)】

